

琉球大学学術リポジトリ

写真や図を中心にみる琉球の農作物主要病害虫 (8)

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-05-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 田盛, 正雄, Tamori, Masao メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/20011

鶏卵価格月別変動表 東京



写真や図を中心に見る

琉球の農作物主要病害虫

(8)

病害

イモチ病

宿主 イネのほか、まれにムギ、アワなどにも寄生する。

発生 一二期作を通じ、年中その発生をみる。高温多湿を好み、特に雨のあとや露などにより葉に水滴がつく場合には伝播が著しい。

病徴 発生部位により、葉イモチ、節イモチ、穂くびイモチ、枝梗イモチ、ゴエイイモチあるいはモミイモチなどの名称があり、又苗の時期に発生すれば苗イモチと呼んでいるが、病原菌は一種である。

葉では、はじめ暗い緑色の小斑ができ、紡錘形又はひし形になり、病斑につらなる葉脈はかつ変する。

病斑はのち融合して不規則の病斑となり、色もしだいに灰緑色から灰色となる。さらに古くなると中央灰白色、周辺はかつ色となる。

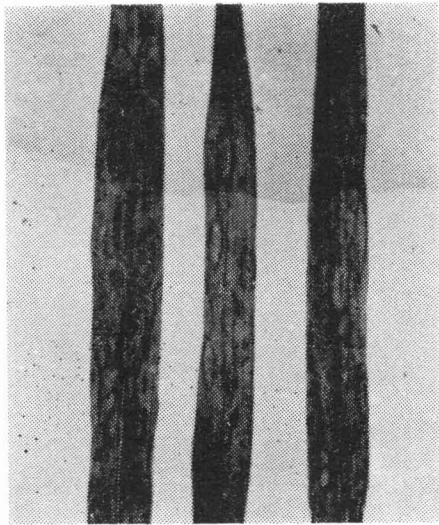
病原 分生子梗は気孔から数本むらがつて出る。先の方は多少曲つている。長さ八〇—一六〇、幅四—六ミクロン。二—三個の隔膜がある。

分生子胞子は長卵形、紡錘形で、二個の隔膜を有し、無色または褐色を呈し、長さ二〇—三三、幅六—一二ミクロン、最適温度はセツシ二七—二九度。

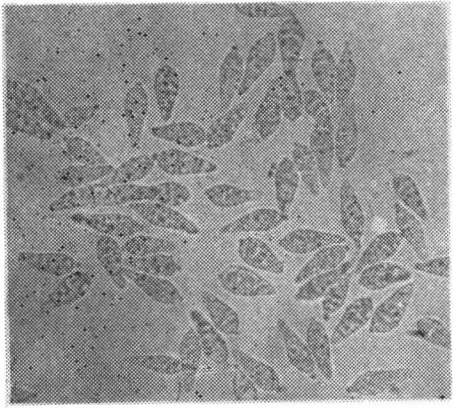
防除

一、苗代の厚播き、本田の密植、深植をさける。
一、特に窒素肥料の過用をさけ、施肥時期をおく
らさぬように注意する、

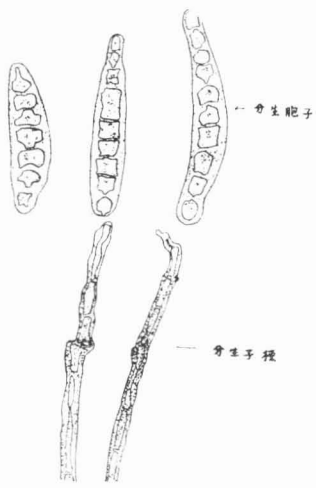
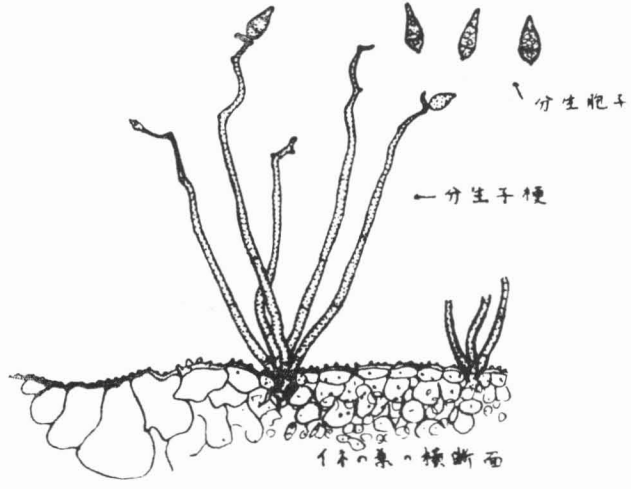
右 イモチ病の被害葉



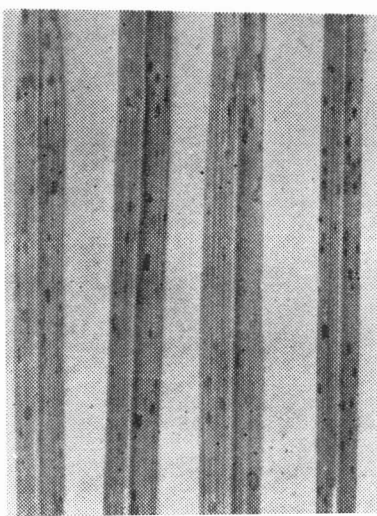
- 一、緑肥は、田植前までには完全に発酵し終るよう早く施す。
- 一、種子は、水浸した籾の水を切り、ウスブルンの一〇〇〇倍液に六時間浸漬する。
- 一、灌漑水に注意し、深水をさけ、また、田面を乾燥しないこと。
- 一、被害わらは野積みとせず、また、わらはをそのまま水田に施さないで、一旦堆肥としたのちに施す。
- 一、セレサン石灰を、分けつ終りごろ、穂孕期、穂揃期の三回位、反当三―四キログラム散布する（本剤は湿気をすいやすいからよく貯蔵できない欠点がある。）
- 一、三共ボルドウ、又はフジボルドウ三―七―五六グラムを水一―八リットルにとかして散布する。



中 右、イモチ病菌
左、イモチ病菌の顕微鏡写真（400倍）



右 ゴマハガレ病の被害葉
左 ゴマハガレ病菌



ゴマハガレ病
 宿主 イネのほかキビ、スズメノテツボウ、ヒエなどに寄生する。
 発生 一―二期作を通じ、年中発生をみる。高温多湿時に多く発生する。
 病徴 苗、葉、モミに発生し、苗では地際部を包んでいる部分がかつ色に枯死し、あるいは葉の先端が枯死する。

成葉では暗いかつ色、ゴマ粒のようなはつきりした凹形の白斑ができる、のち中央は灰白色にかわる。

病態 分生子梗は数本むらがつてでる。暗かつ色で、多少曲る。長さ一〇〇—一五〇、幅六—九ミクロン。七一—一五個の隔膜を有する。分生子は紡錘形で、少しくまがり、六一—一個の隔膜があり、長さ八四—一四〇、幅一四—二二ミクロン。

防除

- 一、種子は、イモチ病の場合と同様にして消毒する。
- 一、適宜の灌水をする。
- 一、被害わらは堆肥としたのち使用する。
- 一、砂地などには多く発生するから客土をなす。
- 一、肥料切れを防ぐこと。

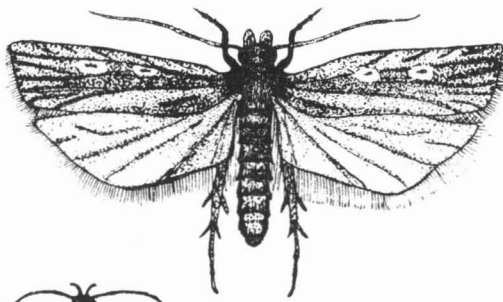
ゴイハガレ病とイモチ病の病斑のちがい



害虫

イモコガ

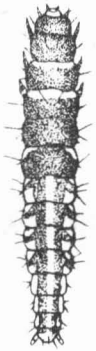
形態 成虫は、体長約一〇ミリメートル、はねを開いて横の長さ一五—一八ミリメートル。前はねは暗い茶色、中央に二個のはつきりしない黄茶色の円紋がある。後はねは幅広く、うすい灰色。



成虫

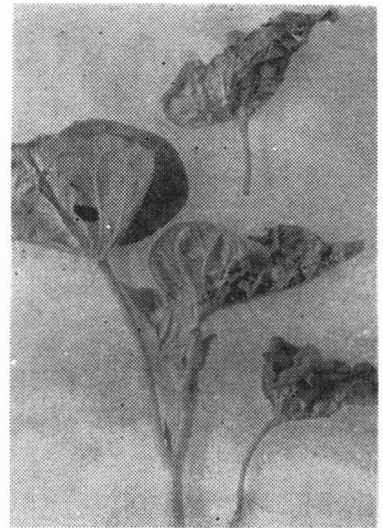


蛹



幼虫

右 イモコガ
下 イモコガの加害状態



幼虫は一四ミリメートルで細長く、前半は黒色後半はうすい黄色、首は赤茶色で一〇ミリメートル。

加害 幼虫は、甘藷の葉を二つに折りまげてその中に葉肉を害する。沖繩では年中その発生がみられ、晴天の続くときは、割合に発生が多い。

防除

- 一、DDTの〇、〇三%液を散布する。
- 一、特に発生初期に被害葉を除去すると効果がある。
- 一、成虫は点燈誘殺もできる。
- 一、ひ酸鉛、又はひ酸石灰液を散布する。

(田 盛 正 雄)

発行所 琉球大学農家政工学部
 発行人 島 袋 俊 一
 印刷 沖繩タイムス社

指令第一九八〇号

一九五九年六月二五日印刷
 一九五九年七月一日発行